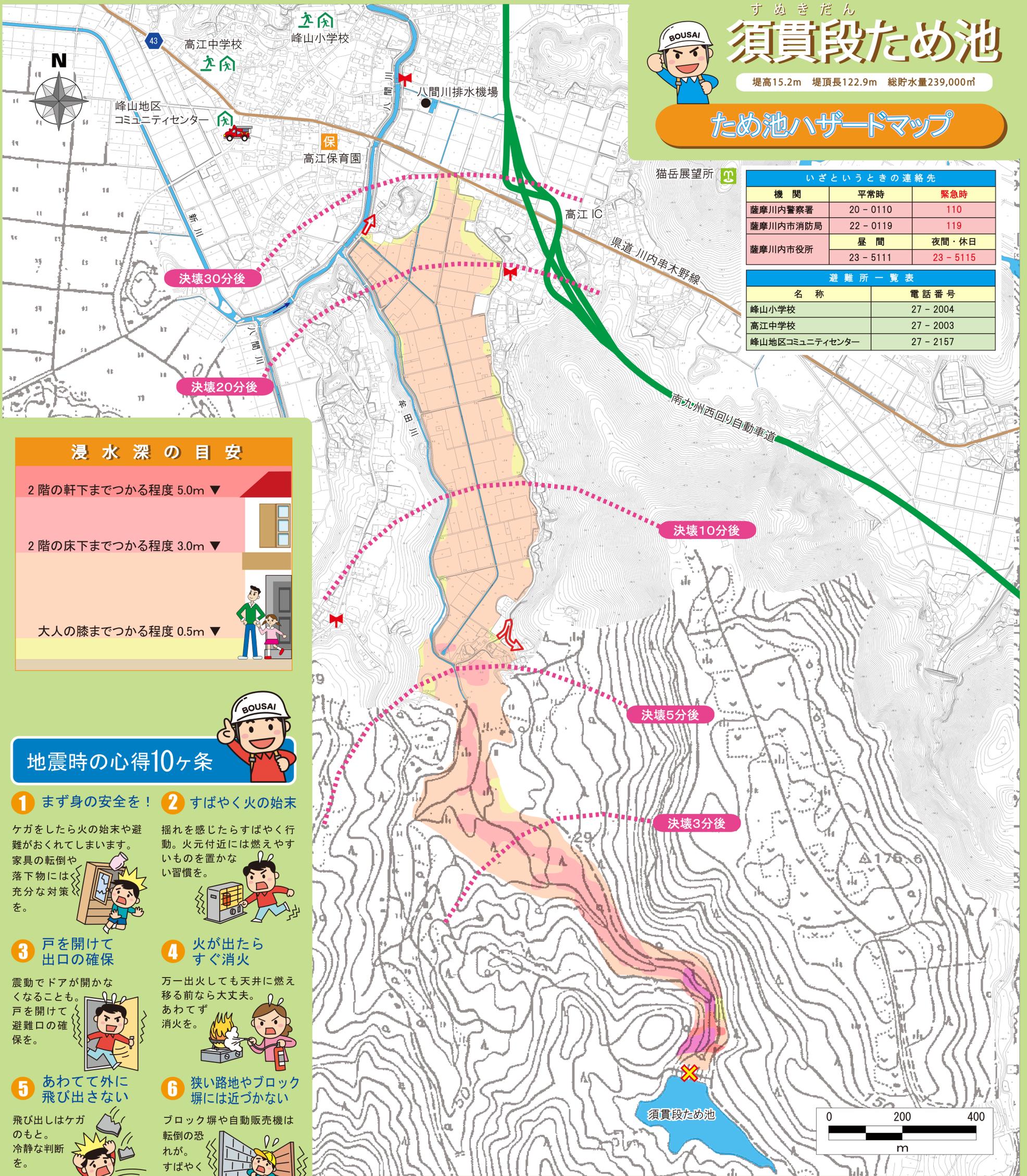


すぬきだん 須貫段ため池

堤高15.2m 堤頂長122.9m 総貯水量239,000m³

ため池ハザードマップ



いざというときの連絡先		
機関	平常時	緊急時
薩摩川内警察署	20 - 0110	110
薩摩川内市消防局	22 - 0119	119
薩摩川内市役所	昼間 23 - 5111	夜間・休日 23 - 5115

避難所一覧表	
名称	電話番号
峰山小学校	27 - 2004
高江中学校	27 - 2003
峰山地区コミュニティセンター	27 - 2157

浸水深の目安

- 2階の軒下までつかる程度 5.0m ▼
- 2階の床下までつかる程度 3.0m ▼
- 大人の膝までつかる程度 0.5m ▼

地震時の心得10ヶ条

- まず身の安全を！**
ケガをしたら火の始末や避難ができてしまいます。家具の転倒や落下物には十分な対策を。
- すばやく火の始末**
揺れを感じたらすばやく行動。火元付近には燃えやすいものを置かない習慣を。
- 戸を開けて出口の確保**
震動でドアが開かなくなることも。戸を開けて避難口の確保を。
- 火が出たらすぐ消火**
万一出火しても天井に燃え移る前なら大丈夫。あわてず消火を。
- あわてて外に飛び出さない**
飛び出しはケガのもと。冷静な判断を。
- 狭い路地やブロック塀には近づかない**
ブロック塀や自動販売機は転倒の恐れが。すばやく避難を。
- 協力し合って応急救援**
地域ぐるみで協力し合って応急救援の体制を。
- 山崩れ、がけ崩れに注意**
居住地の自然環境を把握して二次災害防止の心掛けを。
- 避難は徒歩で**
マイカーでの避難は危険な緊急出動の障害に。ルールを守る心のゆとりを。
- 正しい情報を聞く**
事実はひとつ。間違った情報にまどわされず的確な行動を。

ため池決壊のおこり方とその被害

- 地震で堤防が破損する。地震同様に、大雨の際にも堤防が破損するおそれがあります。
- 破損した堤防が、貯水に耐え切れず決壊
- ため池決壊による被害
 - 大量の水や土砂が濁流となって押し寄せます。
 - 建物や車は押し流されます。
 - 道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。

ため池にこんな現象がみられた場合は、決壊のおそれがあります。すぐ避難しましょう。

- 堤防に亀裂がみられる。
- 張りブロックが壊れている。
- 堤防から漏水がみられる。

凡例

	屋内の避難所	ため池のはん濫に関する凡例 ■ 浸水深 ■ はん濫水の到達時間 ■ 想定破堤地点 ■ 避難経路
	屋外の避難場所	
	県道	
	高速道路	
	河川	
	消防署・消防団 詰所位置	■ 10.0m - 20.0m 未満の区域
	屋外拡声放送塔	■ 5.0m - 10.0m 未満の区域
	保育園	■ 3.0m - 5.0m 未満の区域
	公園	■ 0.5m - 3.0m 未満の区域
		■ 0.5m 未満の区域